

CHINAPLAS 2019 への出展について

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、社長:安藤孝夫)は、下記の通り、2019年5月21日～24日に中国(広州)で開催されるアジア最大規模のプラスチックやゴムに関する展示会「CHINAPLAS 2019」に出展いたします。

当社は、電子部品の搬送分野を中心に需要が急拡大している永久帯電防止剤『ペレスタット』・『ペレクトロン』シリーズ及び、ポリオレフィン樹脂の課題を解決するポリオレフィン系樹脂改質剤『ユーメックス』シリーズ・『メルアクア 350L(開発品)』などを展示いたします。ご来場の際はぜひ当社ブースへお立ち寄りください。

記

【展示会名】

CHINAPLAS 2019

<https://www.chinaplasonline.com/CPS19/idx/eng/home>

【期間】

2019年5月21日(火)～5月24日(金)

【場所】

中国輸出入商品交易会展示館/China Import & Export Fair Complex Pazhou

(琶洲/広州、中国)

ブース番号: 11.2T01

【展示内容】

●永久帯電防止剤 『ペレスタット』・『ペレクトロン』シリーズ(海外製品名 **PELESTAT/PELECTRON** シリーズ)

高分子型の帯電防止剤で、プラスチックの物性や成形性を損なうことなく、半永久的に持続する帯電防止効果を与えることができます。高性能な帯電防止効果を有しているため、ほこりの付着防止だけでなく、静電気放電を防止することができ、電子回路の保護や誤作動防止、防爆用途などにおいても使用されています。

●樹脂改質剤

・『ユーメックス』シリーズ (海外製品名 **UMEX** シリーズ)

ポリオレフィン系樹脂に添加することによって、フィラー(ガラス繊維、炭素繊維、木粉など)の分散性向上剤、極性の高い樹脂との相溶性向上剤などとして使用できます。

・『メルアクア 350L』<開発品>

ポリオレフィン樹脂に練りこむことで、表面処理なしでも樹脂表面を親水化し、持続的に塗装・接着性を付与することができます。特に射出成型用のポリプロピレン樹脂で良好な効果を発揮します。用途の広いポリオレフィン樹脂において異種材料との接着性向上、塗装・印刷による複合化、高機能化、美粧性向上などさまざまな効果が期待できます。

このほか、潤滑油などを合成する際の間体や可塑剤など多くの分野で活躍するポリエチレングリコール製品や、ABSの耐溶剤性向上剤などもご紹介します。

<本件に関するお問い合わせ先>

三洋化成工業株式会社 広報部

電話 075-541-4312